

静岡 DWAT 支部活動検討会【西部支部】

日時 令和4年6月16日(木) 13:30~16:00

【オンライン開催】

ZOOMのIDおよびパスコード

・ID 847 5921 8042

・パスコード 907027

次 第

- 1 開 会
- 2 西部支部活動拠点 施設長あいさつ
社会福祉法人七恵会 浜松中央長上苑 施設長 増田 公基 氏
- 3 事務局説明 令和4年度事業計画について【資料4ページ〜】
- 4 熱海派遣活動リレー報告と感想共有【資料11ページ〜】
- 5 平時の活動報告【資料26ページ〜】
- 6 グループワーク
「平時に取り組む活動について」
- 7 全体共有

プログラム

時 間	内 容	
13 : 25	zoom ミーティンググループオープン	
13 : 30	開 会 あいさつ	
13 : 35～13 : 45 (10 分)	【事務局説明】 今年度の事業計画について	
13 : 45～14 : 45 (60 分)	【熱海派遣活動リレー報告】 報告者：静岡 DWAT 登録員 報告者別紙一覧参照(支部別で6名) 令和3年7月豪雨災害での熱海派遣活動に協力いただいた静岡 DWAT 登録員から、派遣時の思いや様子について初期から終了ま での2ヶ月間をリレー形式で報告します。	
14 : 45～15 : 05 (20 分)	【グループワーク】 対 象：静岡 DWAT 登録員 テーマ：派遣活動の振り返り 進 行：リレー報告者	【概要説明】 対 象：オブザーバー参加者 テーマ：静岡 DWAT について 説 明：静岡 DWAT 事務局
15 : 05～15 : 15 (10 分)	休憩	
15 : 15～15 : 30 (15 分)	【平時の活動報告】 報告者：静岡 DWAT 登録員(支部別) 報告者別紙一覧参照 平時に活動を行うことで災害時の派遣体制にスムーズに連携がで きるよう近隣の登録員との顔の見える関係を築いています。また、 平時の活動は、防災の知識を改めて確認する機会となっています。 支部ごとに、登録員の主体的な平時の活動を紹介します。	
15 : 30～15 : 45 (15 分)	【グループワーク】 対 象：静岡 DWAT 登録員 テーマ：平時の活動について 進 行：リレー報告者	【活動紹介】 対 象：オブザーバー参加者 テーマ：平時の活動について 説 明：静岡 DWAT 事務局
15 : 45～16 : 00 (15 分)	全体共有	
16 : 00	閉会	

静岡DWAT支部活動検討会 参加者名簿【西部支部】

【静岡DWAT登録員】

No.	所属	氏名	期	備考	圏域	グループ
1	特別養護老人ホーム みずうみ	河合 智己	1期生		西部	1
2	浜松中央長上苑	佐々木 智浩	6期生		西部	1
3	浜松中央長上苑	服部 直樹	6期生		西部	1
4	聖隷ケアプランセンター三方原	深澤 和弘	1期生	報告者	西部	1
5	救護施設 神ヶ谷園	磯部 勇樹	4期生		西部	2
6	特別養護老人ホーム 西島寮	美濃 幸弘	1期生		西部	2
7	浜松中央長上苑	本橋 幸恵	5期生	報告者	西部	2
8	和合愛光園	今田 拓朗	3期生		西部	3
9	浜松中央長上苑	増田 公基	1期生		西部	3
10	児童発達支援センター「ひまわり」	古橋 由里子	1期生	報告者	西部	3
11	きらら浜松	鈴木 俊秀	5期生		西部	4
12	支援センターわかぎ	雪山 拓登	5期生		西部	4
13	特別養護老人ホームさぎの宮寮	高杉 尚志	1期生	報告者	西部	4
14	掛川市東部地域包括支援センター	鈴木 美紗子	6期生		中東遠	5
15	森町愛光園	藤田 真実	2期生		中東遠	5
16	障害者支援施設 清松園	瀬戸 伸也	2期生		中東遠	5
17	紫雲の園	井筒 功典	4期生	報告者	中東遠	5
18	掛川工房つつじ	加藤 裕子	1期生	13:30～15:30	中東遠	6
19	紫雲の園	富田 美奈	6期生		中東遠	6
20	特別養護老人ホーム 豊田一空園	寺田 剛	5期生		中東遠	6
21	生活介護事業所びの ぽーぷ	長坂 智香子	2期生	報告者	中東遠	6

【オブザーバー参加者】

1	賀茂健康福祉センター	高木 陽子	県行政	7
2	賀茂健康福祉センター	海野 莉歩	県行政	7
3	西部健康福祉センター	野村 利季	県行政	7
4	静岡県健康増進課	松山 志穂	県行政	7
5	磐田市高齢者支援課	澤村 雄二郎	市町行政	7
6	磐田市高齢者支援課	鈴木 稚依子	市町行政	7
7	掛川市健康医療課	原田 知子	市町行政	7
8	湖西市危機管理課	加藤 敬	市町行政	7
9	焼津市社会福祉協議会	橋ヶ谷 侑生	市町社協	7
10	焼津市社会福祉協議会	篠宮 聡志	市町社協	7
11	菊川市社会福祉協議会 地域福祉係	松村 光	市町社協	7
12	菊川市社会福祉協議会 地域福祉係	落合 昌子	市町社協	7
13	菊川市社会福祉協議会 地域福祉係	佐野 清美	市町社協	7
14	神奈川県地域福祉課	岩下 記久	他県DWAT	2
15	三重県社会福祉協議会事務局次長	明石 典男	他県DWAT	4

【事務局】

静岡県健康福祉部 福祉長寿政策課	細井 剣登
静岡県社会福祉協議会 経営支援課課長	松永 和樹
静岡県社会福祉協議会 経営支援課	渡邊 麻由
静岡県社会福祉協議会 経営支援課	新村 友李

令和4年度 災害派遣福祉チーム(静岡DWAT)

事業計画説明資料



令和4年度の静岡DWAT活動計画

<ア 研修予定>

- 登録員養成研修(1.5回)
- スキルアップ研修(1回)
- コーディネーター研修(仮)
【新規】(1回)
- 熱海派遣活動記録の分析、
検証(研修プログラムの開発)

※養成研修、スキルアップ研修
ともに、アドバイザーや登録
員など、打合せの場を設けて
プログラム検討を行う。

<イ 平常時の活動>

- 災害支援団体連絡会(2回)
- 出前講座の実施、地域防災
訓練の参加
- 県総合防災訓練(島田市)の
参加
- 県福祉長寿政策課、市町行
政と連携した派遣要請訓練
- 資機材整備
- 支部活動検討会
(東部・中部・西部)
- 広域支援ネットワークの構築

①登録員養成研修

プログラム(2日間)

- 1日目: ネットワーク構築と静岡DWATの説明
指定避難所、福祉避難所の説明
避難所における避難者アセスメント演習
- 2日目: 避難所運営ゲーム(HUG)の実施
移送支援用具演習



②スキルアップ研修会

※令和3年度のプログラム

「熱海市土砂災害に係る医療保健福祉活動報告会」

開催日: 令和4年2月25日(金) 13:30~16:00【ウェブ開催】

講師: 島田市立総合医療センター 松岡良太 氏 (DMAT)

プログラム: 講演

リレー報告(災害支援ナース、保健師、
静岡JRAT、静岡DWAT)

熱海市土砂災害に係る医療・保健・福祉関係団体
活動報告会 (開催日: 令和4年2月25日)

☆プログラム

基調講演: 「被災地における医療・保健・福祉の連携」

講師: 島田市立総合医療センター 松岡良太 氏 (日本DMATインストラクター)

リレー報告

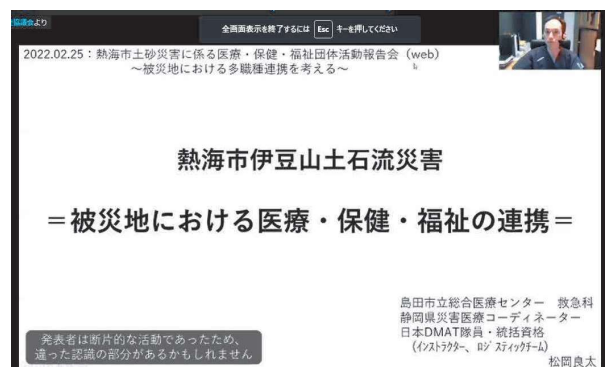
報告団体① 災害支援ナース (静岡県看護協会)

報告団体② 静岡JRAT (常葉大学、浜松市リハビリテーション病院)

報告団体③ 保健師 (静岡県健康増進課)

報告団体④ 静岡DWAT (静岡県社会福祉協議会)

静岡DWAT (事務局: 静岡県社会福祉協議会)



④医療・保健・福祉分野における災害支援団体連絡会

＜昨年度の取組＞

開催日	プログラム	参加団体
【第1回】 3年11月5日	熱海市土砂災害に係る活動報告	DMAT DHEAT 災害支援ナース 保健師 静岡JRAT 静岡DWAT
【第2回】 3年2月25日	熱海市土砂災害に係る医療・保健・福祉 関係団体活動報告会の開催	

＜今年度の取組方針＞

- ・情報共有システムの検討
避難者情報は保健師が管理し、
各団体の支援情報はバラバラに持っていた
記録等を各団体間で共有できる仕組みが必要。
- ・シュミレーション訓練の実施
被害想定をもとに各団体の動きだしを
確認する訓練を実施



5

⑤平常時の活動

昨年度の出前講座、訓練参加等

	主な活動内容	実施日
1	出前講座 掛川市福祉避難所部会	令和3年7月20日
2	会議参加 県総合防災事前打合せ	令和3年8月4日
3	出前講座 県介護福祉士会災害フォーラム	令和3年10月3日
4	出前講座 静岡市生涯学習センター講座	令和3年10月12日
5	出前講座 袋井市施設介護支援専門員研修	令和3年10月19日
6	出前講座 CSW東部研究会研修	令和3年11月6日
7	出前講座 静岡県立大学短期大学部講座	令和3年11月15日
8	ブース出展 ふじBousai	令和3年11月20日
9	出前講座 静岡県介護支援専門員協会研修会	令和3年12月4日
10	出前講座 災害リハビリテーション研究会	令和3年12月11日
11	訓練参加 福祉避難所(賀茂モデル)設置訓練	令和3年12月24日



ふじBousai @ 富士市



介護支援専門員研修 @ 袋井市



福祉避難所設置訓練 @ 下田市

⑤ 平常時の活動

静岡DWAT派遣要請訓練の実施
 県災害対策本部の訓練に併せ、
 市町行政 ⇄ 県福祉長寿政策課 ⇄ 事務局
 3者で連携した派遣要請訓練を実施

令和元年度 静岡県健康福祉部防災訓練 DCAT派遣・要請訓練 集計表

充施設		派遣希望日	社会福祉士	介護福祉士	介護支援専門員	精神保健福祉士	保育士	理学療法士	作業療法士	管理栄養士	その他
熱海市	施設名 特別養護老人ホーム 海光園 住所 熱海市上多賀1016番地の10	7月17日	2	0	3	0	0	0	0	0	0
伊東市	施設名 特別養護老人ホーム奥野苑 住所 伊東市荻772-1	7月18日	2	1	2	0	0	0	0	0	0
沼津市	施設名 不明 住所 不明	不明	0	2	3	0	0	0	0	0	0
三島市	施設名 住所		0	0	0	0	0	0	0	0	0
裾野市	施設名 特別養護老人ホーム 富岳一ノ瀬荘 住所 裾野市茶畑1707-3	7月18日	1	2	2	0	0	0	0	0	0
伊豆市	施設名 住所		0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊豆の国市	施設名 葦山南小学校 住所 伊豆の国市中817-1	7月16日	2	2	2	0	0	0	0	0	0
函南町	施設名 住所		0	0	0	0	0	0	0	0	0

⑤ 平常時の活動

登録員専用ページの開設

事務局⇔登録員、登録員相互の情報発信、
情報共有、学びの場



9

⑤ 平常時の活動

登録員専用ページの開設

【学びの場としての活用】

① R2スキルアップ研修動画

DWAT活動に必要な感染症の知識・対応策

講師：浜松医科大学 尾島先生

② R2スキルアップ研修動画

R1台風19号水害に係る長野ふくしチームの活動

講師：長野ふくしチーム 事務局 橋本さん)

③ R3スキルアップ研修動画

熱海市土砂災害に係る医療保健福祉活動報告

講師：DMAT 松岡先生ほか

静岡DWAT支部化に向けて ～各支部の活動拠点～

県内3支部に活動拠点を定め、
支部化を進める
助成金50,000円を交付する

【東部】(福)蒼樹会 さつき園



【西部】(福)七恵会 浜松中央長上苑



【中部】(福)三愛会 愛華の郷



移送支援用具一式、ビブス5着、段ボールベッド2台を貸与！

西部①②	中東遠③	志太榛原④	静岡⑤⑥	富士⑦	駿東田方⑧	熱海伊東⑨	賀茂⑩
(福)聖隷福祉事業団 浜北愛光園	(福)和松会 清松園	(福)富水会 第2開寿園	(福)天心会 竜爪園	(福)誠信会 ふじみ台	(福)函要会 葦山ぶなの森	(福)恩賜財団 静岡県済生会 川奈臨海学園	(福)梓友会 梓の里
(福)七恵会 浜松中央長上苑			(福)庵原福祉会 さくらワーク				



⑤ 平常時の活動

広域相互支援ネットワークの構築

災害時における近隣県での広域支援(応援・受援)に備えるため、各県DWAT事務局との情報交換会を開催する。

【昨年度の取組】

静岡、愛知、岐阜、三重、長野、神奈川の事務局との意見交換会




13

皆さんへのお願い ～静岡DWAT啓発用映像の活用について～

関係者への周知、PRをお願いします。

<p>第1章</p>	<p>災害派遣福祉チーム(静岡DWAT) 被災地でのミッション (元) 静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 准教授 鈴木 俊文氏 静岡DWAT事務局</p>	
<p>第2章</p>	<p>西日本豪雨における派遣活動と 登録員所属施設の想いは 静岡DWAT登録員 静岡DWAT登録員所属長</p>	
<p>第3章</p>	<p>要配慮者を災害から守るために 平時に取り組む活動 ～浜松市福祉避難所開設訓練～ 静岡DWAT登録員</p>	

14



熱海派遣活動 リレー報告

この時間の目的

派遣活動を振り返り、
経験をみんなの財産
にすること

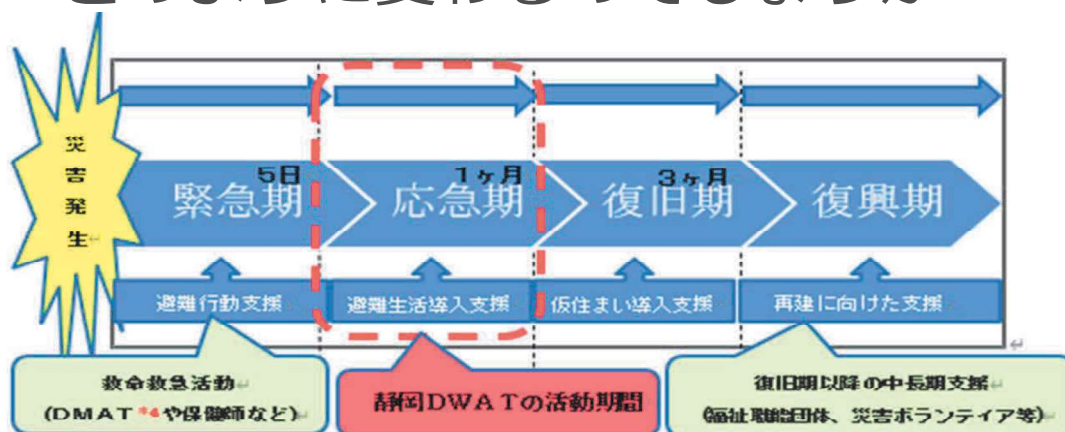
進め方① リレー報告（60分）

- ・活動に参加した登録員の皆さんから、派遣時の思いや活動の様子について、リレー方式で報告します
- ・このあとの感想共有のために印象に残った言葉や、聞いてみたいことを書き留めておいてください

3

報告を聞くポイント①

- ・フェーズごとに避難所・者の様子、そして、私たちが行うべき活動は、どのように変わるのでしょうか



報告を聞くポイント②

- ・ 静岡DWAT活動の心構え
「機敏・機転・心配り」
- ・ 基本的な考え方
 - ① 自己完結が基本
 - ② 被災地の移行に寄り添う
 - ③ 被災者、被災地の自立を促進する
 - ④ あらゆる職種との連携を図る

5

進め方② 感想共有（20分）

- ・ グループに分かれ、
報告を聞いた感想を語り合いましょう
- ・ グループ内の派遣経験者に
なんでも聞いてみましょう
- ・ “ぶっちゃけ”トークも大歓迎！



令和3年7月伊豆山(熱海市)土砂災害の概要

- 停滞する前線に向かって暖かく湿った空気が次々と流れ込み、大気の状態が不安定に。6月30日から降水が続く。
- 熱海市網代の観測地点では7月3日午後3時20分までの48時間で321 mmの降水量を記録した。現地の7月の観測史上で最多。
- 3日10:28 消防に最初の通報「家が跡形もなく流されました。」
- 土石流は逢初川上流から海までおよそ1 kmにわたって流れ出たとみられ、小規模なものも含めて10回以上の土石流が繰り返した。

【被害状況】(熱海市報道資料2月28日時点)

死者	行方不明者	被害棟数
27人 (災害関連死1人)	1人	128棟



静岡DWAT初動対応

7月 土石流発生

FUJISANシステムで熱海市内避難所の状況等を情報収集

3日 【熱海市内の避難所開設状況】

泉小・中学校 40人 南熱海支所 8人 中央公民館 76人 伊豆山小 89人 第一小 4人
第二小学校 4人 熱海中学校 51人 合計 272人

FUJISANシステムで避難所の状況等を情報収集

7月 4日 【熱海市内避難所の開設状況】

ホテルニューアカオ 55人
ニューフジヤホテル 493人 合計 548人

県地域福祉課 担当者と連絡

⇒避難者が確認されている5市(熱海市ほか)へDWAT派遣の照会をかける

7月5日

- ・先遣隊の派遣調整(2名)
- ・関係機関と連絡(県地域福祉課、県健康増進課、静岡JRATなど)
⇒県庁で各課を回り情報収集
- ・県危機情報課 伊藤班長から連絡
⇒7日まで熱海入りするため、
必要があればDWAT派遣を現地から促す

17時 熱海市(健康づくり課)から派遣要請あり

18時 避難所関係情報共有会議(報告会)の開催

21時 登録員・所属事業所へ一斉配信



熱海市への派遣状況

※7月5日(月)17時 熱海市(健康づくり課)から派遣要請

	日程	派遣者数	備考
先遣隊	7月6日(火)	2名	第1回保健医療福祉合同調整会議
第1クール	7月7日(水)～11日(日)	3名	
第2クール	7月11日(日)～14日(水)	4名	健康体操スタート(7/13)
第3クール	7月14日(水)～17日(土)	5名	
第4クール	7月17日(土)～21日(水)	5名	ニューフジヤホテル引っ越し(7/20)
第5クール	7月21日(水)～24日(日)	5名	金城館、ウオミサキ2か所体制
第6クール	7月24日(日)～27(火)	5名	
第7クール	7月27日(火)～30日(金)	5名	介護相談、健康相談終了
第8クール	7月30日(金)～8月3日(月)	4名	福祉なんでも相談スタート(8/1)
第9クール	8月3日(月)～8月7日(土)	3名	介護福祉士会の応援スタート(8/4)
第10クール	8月7日(土)～13(金)	6名	ウオミサキホテル引っ越し(8/7)
第11クール	8月14日(土)～19(木)	6名	
第12クール	8月20日(金)～23日(月)	3名	31日撤退を決定(8/20)
第13クール	8月24日(火)～27日(金)	3名	
第14クール	8月28日(土)～31日(火)	3名	57日間、派遣人数: 53人(延べ215人)

静岡DWAT派遣シフト表(先遣隊、第1～第8クール)

シフト	職種	7/6	7/7	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	7/13	7/14	7/15	7/16	7/17	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3		
先遣隊	介護福祉士、介護支援専門員	○																														
	介護福祉士	○																														
第1クール	社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員		○	○	○																											
	児童福祉士		○	○	○																											
第2クール	介護福祉士、介護支援専門員																															
	保育士																															
第3クール	社会福祉士、福祉支援専門員																															
	社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士																															
第4クール	介護福祉士																															
	介護支援専門員																															
第5クール	介護福祉士、福祉支援専門員																															
	介護福祉士																															
第6クール	介護福祉士																															
	社会福祉士、介護支援専門員																															
第7クール	社会福祉士、介護支援専門員、精神保健福祉士																															
	介護支援専門員																															
第8クール	社会福祉士																															
	介護福祉士																															

静岡DWAT派遣シフト表(第9～第14クール)

職種		8月4日	8月5日	8月6日	8月7日	8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	8月22日	8月23日	8月24日	8月25日	8月26日	8月27日	8月28日	8月29日	8月30日	8月31日
第9クール	8/4-	社会福祉士	○	○	○																								
	8/7-	介護福祉士	○	○	○																								
	8/13-	介護福祉士、介護支援専門員	○	○	○																								
第10クール	8/8-	介護福祉士			○	○	○	○	○	○																			
	8/13-	介護福祉士			○	○	○	○	○	○																			
	8/13-	介護福祉士、介護支援専門員、保育士、司書			○	○	○	○	○	○																			
	8/13-	介護福祉士、介護支援専門員			○	○	○	○	○	○																			
第11クール	8/14-	社会福祉士										○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	8/14-	介護福祉士										○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	8/14-	介護福祉士、介護支援専門員										○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	8/19-	保育士										○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第12クール	8/20-	社会福祉士																											
	8/23-	社会福祉士、介護支援専門員、精神保健福祉士																											
	8/23-	介護福祉士																											
第13クール	8/24-	社会福祉士																											
	8/27-	社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士																											
第14クール	8/28-	介護福祉士																											
	8/31-	社会福祉士																											
	8/31-	介護福祉士																											
介護士	介護福祉士	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	社会福祉士	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	社会福祉士	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
事務局(47日間)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

2ページ

リレー報告者の紹介

第4クール	児童発達支援センターひまわり	古橋 由里子
第5クール	浜松中央長上苑	本橋 幸恵
第8クール	さぎの宮寮	高杉 尚志
第10クール	聖隷ケアプランセンター三方原	深澤 和弘
第12クール	紫雲の園	井筒 功典
第14クール	生活介護事業所ぴのほーぷ	長坂 智香子

静岡DWAT派遣活動 リレー報告①

報告者	古橋 由里子 職種：保育士 ※登録員になろうと思ったきっかけ 被災者に寄り添うことで何か協力できることがあるのではないかと思ったから。また、自身が被災者になる可能性もあるのでお互い様の気持ち。
派遣期間	第4クール 7月18日～7月21日
派遣前の思い	静岡県内での災害であったこともあり、お手伝いができることがあればと思った。また、今後どのような災害が起こるのかわからないので、できるだけ支援活動をおこないながら自分のスキルをあげていこうと思う気持ちが大きかった。
活動内容	・ ラウンド ・ 引っ越しの対応

派遣期間中の印象に残ったエピソード	コロナ禍での災害で、感染症とも向き合う支援であったが、被災者の方への思いは、職種を越えておなじであったと思う。今は何ができるのか...という目の前の課題に取り組むことがやりがいであった。岡山も熱海もひとりじゃないという心強さがあった。 エピソードはたくさんあるけれど、健康体操の際、手遊びを披露しようとしたら、「歌わないでください」と叱られました。
-------------------	---



静岡DWAT派遣活動 リレー報告②

報告者

所属名 浜松中央長上苑
 氏名 本橋幸恵
 職種: ケアワーカー(フロアリーダー)

※登録員になろうと思ったきっかけ
 私が登録員になろうとしたきっかけは、元々興味がありDWATの活動をなどもネットなどで知っていました。全国で大雨や地震などで大きな災害や被災者の方の様子をテレビやネットで観る度に「大変な事が起きている」「日常の生活を送ることが出来るのだろうか」「被災者の方が今後どんな生活を送っていくのだろうか」と想像もしてみました。また「災害支援はどんな事があるのだろうか」と考えていました。
 登録員研修の話理事長からいただいた時は即答したかと思えます。
 また自分の今までの経験などを生かすことや視野を広げることができたらと思い登録員になろうと思いました。

派遣期間	第5クール 7月22日～7月24日
派遣前の思い	派遣要請があった時は「少しでも力に・・・」と思っていましたのでお話があったときは直ぐに勤務調整し協力できる体制にしました。とは言っても派遣経験がない私が「出来る事」「支援すること」など限りがあると思っていましたが被災地、避難所、被災地の方々にお会いし、自分が心が寄り添うことができるのか？という事が一番の不安でした。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各部屋へのラウンド ・健康体操の支援 ・衣類の足りない方へ市役所まで行き衣類を取りに行く ・お弁当の配布 ・入浴介助

派遣期間中の 印象に残った エピソード

他職種の方たちと一緒にラウンドに伺った時にPTがトイレまでの動線上の確保をしたり、Drが腰痛を訴える被災者の方の腰の状態をすぐ確認したりとそれぞれの専門職の方たちが集まりそれぞれの知識を集め被災者の方一人ひとりの生活や思いに寄り添っていることに「感動」に近いおもいがありました。私が関わらせて頂いた被災者の方でお風呂に入っていない女性のお年寄りの方でした。ラウンド時に伺った時に部屋のドアから熱風を感じ、「エアコンを使用していないんじゃないか」というきっかけから訪問し、話をしていく中で「被災前はDSで入浴していたが今はできていない」「ホテルのお風呂は段差や浴槽が高い為入れない」などと話されたためDWATのクールリーダーに入浴介助はできないか？と提案させていただきました。すぐにリーダーの方から保健師に相談し「シャワーチェアはどこから借りられるのか？」「いつ入れるか？」[Nsと一緒に支援が出来るか？]などとすぐに検討し翌日には入浴介助に入らせていただきました。避難所で被災者を支援する事には限りがあるところはあるかと思えます。また今回は体育館などの避難所ではなく大きなホテルであったため食事や寝る場所などきれいなところで良かったのかもしれませんが一室ずつであったため「ニーズの発見」と言うところでは時間が要したのかと思えます。

派遣中はDWATの先輩たちにいろいろなこと教えて頂き気持ちの面でも助けてもらいました。派遣は今でも行って良かったと思っています。

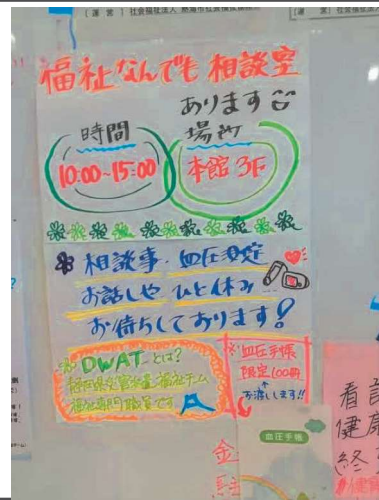


静岡DWAT派遣活動 リレー報告③

<p>報告者</p>	<p>氏名 高杉尚志 職種：生活相談員</p> <p>地域のために、困っている人たちのために活動がしたいと考えたからです。</p>
<p>派遣期間</p>	<p>第8クール 7月30日～8月2日</p>
<p>派遣前の思い</p>	<p>困っている人たちにできる限りの支援がしたいと思い派遣の希望をしました。熱海市の現状はニュースを通じた情報のみであったため、どのような状態であるか勉強しようという思いでした。</p>
<p>活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ラウンド(保健師同行) ・福祉なんでも相談 ・トリアージ(DWATのみ) ・体操

派遣期間中の 印象に残った エピソード

8クールよりトリアージを開始しました。ある被災者の方から「浜松から来ているのか？遠いところからありがとう。ここもこんなになってしまったけど、僕はここから離れたくないなあ。奥さんもいるし・・・(笑)」と奥さんも照れながらも明るく質問に答えていただきました。気軽に私たちを迎え入れてくれたことで反対に元気をもらいました。その後、派遣期間中は体操にも積極的に楽しく参加してくれるようになり、とてもうれしく感じました。



静岡DWAT派遣活動 リレー報告④

<p>報告者</p>	<p>聖隷ケアプランセンター三方原 氏名 深澤 和弘 職種:介護支援専門員 東北の震災を浦安に努めているときに経験し、登録員養成研修の話があったときの施設長に勧められて</p>
<p>派遣期間</p>	<p>第10クール 8月9日～8月12日</p>
<p>派遣前の思い</p>	<p>避難所の状況が岡山の時とは異なっていたので、短期間に自分にできることがあるか不安であった</p>
<p>活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現地の介護支援専門員との調整 ・なんでも相談・ラウンド等

派遣期間中の 印象に残った エピソード

- ・現地介護支援専門員との情報共有
「避難所生活を送っている方の事まで手が回らない！ どうすればいいんですか！」
「他から来た人が……。同じことを何度も……。違うことを言わないでほしい……。」
- ・避難所生活を送っている方の急変対応
主介護者が倒れる



静岡DWAT派遣活動 リレー報告⑤

<p>報告者</p>	<p>社会福祉法人三宝会 井筒 功典 職種：社会福祉士、介護支援専門員 日本各地で様々な災害が発生している状況を鑑みて、お手伝い出来る事があればという想いで登録させていただきました。</p>
<p>派遣期間</p>	<p>第7クール 7月27日～7月30日 第12クール 8月20日～8月23日</p>
<p>派遣前の思い</p>	<p>初めての経験であり、どのような支援ができるのか、被災者の気持ちにどれほど寄り添うことができるのか、自分が現地に行くことで本当に求められている支援ができるのか、不安な気持ちが大きかった。</p>
<p>活動内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の全体ミーティング ・随時ラウンド ・個別支援 ・体操 ・夕方の全体ミーティング

派遣期間中の 印象に残った エピソード

被災者のお一人と、市から頂いていた一覧には記載のない不動産業者から物件を探し出し、契約まで繋げることができた。本人の希望する条件に、より近い住まいが見つかり、大変喜んでいただけたことが印象に残っています。



静岡DWAT派遣活動 リレー報告⑥

報告者

社会福祉法人 和松会
生活介護事業所 ぴのほーぷ
長坂 智香子

職種: 事務員兼支援員

※障がい当事者やご家族が抱く災害への不安軽減につなげたいという思いから登録員を希望

派遣期間

第14クール 8月29日～8月31日

派遣前の思い

困っているときは「お互い様」という思いから、被災地で生活をしている方々の困りごとを軽減したいという思い

活動内容

- ・健康体操の実施、ラウンド
- ・避難所閉所にむけての準備

派遣期間中の
印象に残った
エピソード

1 時々マスクを外してしまうAさんと その母親への対応

度重なる引っ越しのために精神的に不安定になるAさん(自閉症)。
食事のバイキングが唯一の楽しみだが、時々マスクを外してしまうためホテルの従業員から「マスクを外すなら会場に来ないように」と言われた。

→経過と対応

- ・静岡DWATグループラインを利用し、情報収集を行う
- ・課題に対する提案をAさんの母に説明し、DWATとして関わることを話す
- ・母、数日で引っ越すので、そっとしてほしい。話を聞いてくれただけで嬉しい。

派遣期間中の
印象に残った
エピソード

2 引っ越し先が決まったが、どのよう に準備を進めていいのかわか らないBさんとその夫

高齢者夫婦世帯。夫は足が悪くあまり動けない。被災した家に荷物を取りに行き、新居に運び込みたい。車は流され、立ち入り禁止区域に自宅があるため、何をどうしたら良いかわからない。

→経過と対応

- ・市等の物品支給申請手続きのサポート
- ・車の手配の調整、荷物を運ぶボランティアの手配等についてボランティアセンターに情報を伝達し、今後の対応について依頼(禁止区域の立ち入り問題)

派遣期間中の
印象に残った
エピソード

3 多職種連携のメリットとデメリット

メリット

- ・多くの職種がおり、専門性が高いため、様々な課題が上がってもいろいろな視点から検討ができる
- ・DWAT以外の専門職によるアプローチで介入できる

デメリット

- ・職種による役割分担の意識が強いと、当事者にとって本当に有益な活動にならない可能性が考えられる

→学んだこと

- ・専門性が高いからこそ、連携が必要
- ・専門性を「強み」と捉えて、ゆるやかな役割分担を行う
- ・専門職の意見<本人の意思

派遣期間中の
印象に残った
エピソード

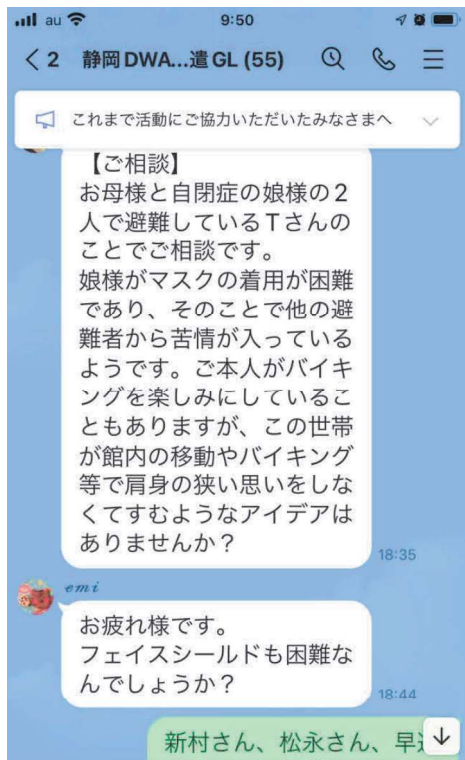
4 派遣中、終了後の思い、感想

派遣中

- ・ニーズが拾いきれているかという不安
- ・災害とその周辺に関する知識の不足
- ・自身の領域でなくても、基本知識・技術については習得することが必要

派遣後

- ・避難していた方のその後の生活(自分が途中まで関わった事が、きちんと引き継いでいるか)
- ・初対面のDWATメンバーと活動することに不安を感じていたが、共通の目的意識とこまめな情報交換により、効果的な活動ができた。ともに活動したメンバー、事務局に感謝しています。



静岡DWAT熱海派遣グループライン



多職種連携
(朝・夕の打合せで情報共有を図ります)



ホテル(避難所)の居室内浴槽

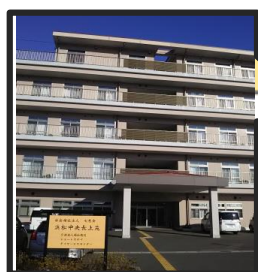
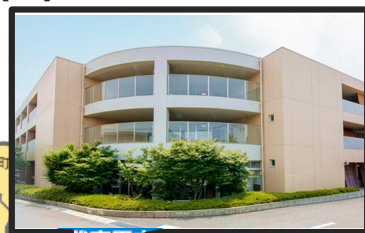
意見交換 「支部活動について」



静岡DWAT支部化に向けて ～各支部の活動拠点～

県内3支部に活動拠点を定め、
支部化を進める
助成金50,000円を交付する

【東部】(福)蒼樹会 さつき園



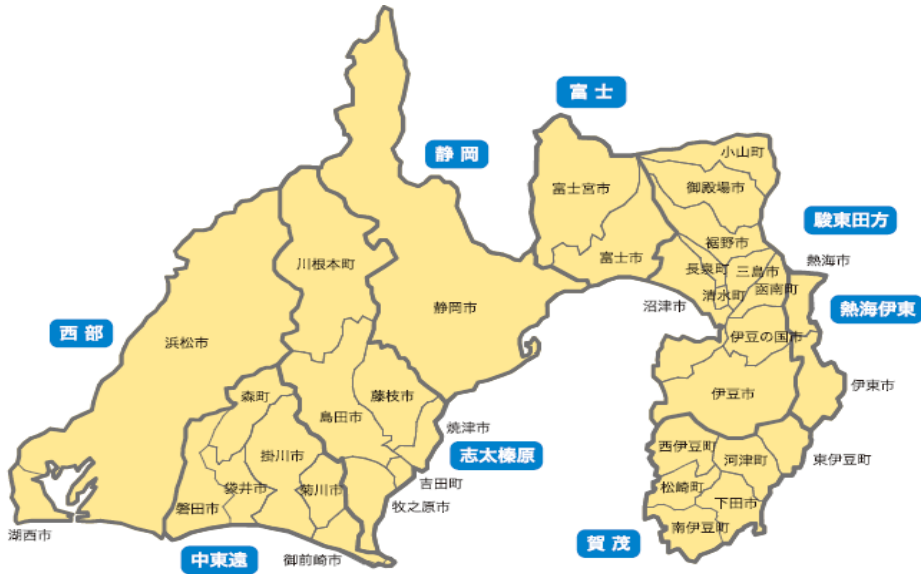
【西部】(福)七恵会 浜松中央長上苑



【中部】(福)三愛会 愛華の郷

静岡DWAT支部化に向けて ～各圏域の静岡DWAT登録員数～

西部	中東遠	志太榛原	静岡	富士	駿東田方	熱海伊東	賀茂
49事業所 74名	13事業所 19名	11事業所 19名	26事業所 41名	17事業所 24名	38事業所 50名	4事業所 8名	7事業所 9名
西部支部：93名		中部支部：60名		東部支部：91名			



3

移送支援用具一式、ビブス5着、段ボールベッド2台を貸与！

西部①②	中東遠③	志太榛原④	静岡⑤⑥	富士⑦	駿東田方⑧	熱海伊東⑨	賀茂⑩
(福)聖隷福祉事業団 浜北愛光園	(福)和松会 清松園	(福)三愛会 愛華の郷	(福)天心会 竜爪園	(福)誠信会 ふじみ台	(福)函委会 韭山ぶなの森	(福)恩賜財団 静岡県済生会 川奈臨海学園	(福)梓友会 梓の里
(福)七恵会 浜松中央長上苑			(福)庵原福祉会 さくらワーク				



27

4

静岡 DWAT 出前講座 報告

袋井市介護保険研究会 施設介護支援専門員研修

- 日 程：令和3年10月19日（火）13：30～15：00
- 会 場：袋井市役所
- 主 催：袋井市市民生活部介護保険課
- 参加者：（福）三宝会 特別養護老人ホーム紫雲の園 井筒 氏
静岡 DWAT 事務局（新村）
- 内 容：熱海市土砂災害に係る静岡 DWAT の活動報告、移送支援用具の体験
- 開催の経緯：令和3年度袋井市介護保険研究会施設部会の活動として行った
- 準備したもの、こと：施設部会年間計画で提案・内容決定。役割決め。移送器具を借りに行く。当日の会場設置。

【活動の様子】

はじめに事務局から静岡DWATの概要を説明し、井筒さんより、熱海派遣に至った経緯や活動内容、活動を通じた気づきや学びを報告しました。また、現地で井筒さんが集めた避難者向けの各種資料を展示し、災害時に避難者を取り巻く環境について理解を深めていただきました。

後半では移送支援用具の体験会を行いました。実際にベルカ、レスキューボード、ジンリキに触れていただく中で、利用者の避難行動支援や避難確保についての情報交換も積極的に行われていました。

冒頭で静岡DWATの認知度を調べたところ20%程度でした。袋井市の静岡DWAT登録員在籍数は現在1名のみですが、今回袋井市内の高齢者施設職員が9名参加され、DWATの周知にもつながったと感じました。



これまでの平時の取組

静岡DWAT × 地域住民（出前講座）

御前崎市民生委員児童委員協議会全体研修会

日時：平成30年5月10日

15:00～16:00

会場：御前崎市研修センター

参加登録員：4名

- ・パンフレットを配布したところ講座依頼をいただいた



＝ 静岡DWATの周知啓発

5

これまでの平時の取組

静岡DWAT × 地域住民（共同訓練）

静岡市西豊田学区地域 支え合い宿泊型防災訓練

日時：令和元年11月30日-12月1日

会場：静岡市立豊田中学校

参加登録員：2名

- ・地域が実行委員会形式で取り組む訓練に、福祉専門職として参加
- ・障がい当事者も参加する宿泊型訓練



＝ 災害に強い
＝ 福祉のまちづくり！

6

これまでの平時の取組

静岡DWAT × 市町行政

静岡県総合防災訓練

日時：令和元年9月1日

9：10～11：00

会場：特別養護老人ホーム南二日町

参加登録員：2名

- ・行政の要配慮者支援班と合同ラウンド



- 他職種でのヒアリング経験
- 市町行政への周知

7

これまでの平時の取組

静岡DWAT × 福祉施設職員

特別養護老人ホーム小鹿苑 出前講座

日時：令和4年5月24日

18：30～19：30

会場：特別養護老人ホーム小鹿苑

参加登録員：4名

- ・職場内研修として出前講座を申込み
- ・法人内DWATが演習の中心に



- 福祉専門職への周知
- 職場からの理解

8

これまでの平時の取組

静岡DWAT登録員 × 静岡DWAT登録員

富士支部平時訓練

日時：令和4年4月30日
16:30~18:00

会場：デイサービスセンターふじみ台
参加登録員：5名

- ・登録員発信の取組！
- ・事務局を通して富士圏域登録員に周知



顔の見える関係づくり
モチベーション維持
スキルアップ



9

これまでの平時の取組

静岡DWAT × 福祉を学ぶ大学生

静岡県立短大 「福祉経営とリーダーシップ」

日時：令和3年11月15日
13:00~14:00

参加登録員：1名

- ・DWATアドバイザーである
鈴木先生からの講師依頼



「福祉専門職としての避難者への
ケアを学ぶことができた」
福祉の魅力発信！



10

静岡DWAT支部化に向けて ～令和元年度スキルアップ研修会から～

☆静岡DWAT登録員として、「平時」にできそうなこと

- ・横のつながりの強化
- ・地域の要支援者、地域資源、避難所等の把握
- ・民生委員、自主防災組織、行政との情報共有
- ・地域での情報発信
- ・子どもたちに災害・避難所の様子を伝える
- ・障がいの分野、高齢の分野、など分野ごとの課題を見つける
- ・他職種理解
- ・登録員増加のための働きかけ
- ・他県の福祉チームとの交流や学習会

11

静岡DWAT支部化に向けて ～令和3年度支部活動検討会から～

- ・圏域ごとに、DWAT以外でも情報交換できるような関係づくり
- ・日頃から気軽にやりとりできる連絡手段の整備
- ・移送支援用具を保管する施設を拠点に勉強会や訓練の実施
- ・地域の福祉施設にDWATの活動や協力のメリットを発信する
- ・登録員それぞれの事業種別・職種の専門性を活かした学び合い
- ・敷居の低い、気軽に参加できるイベントの開催
- ・地域の民生委員との情報共有
- ・災害時の情報伝達訓練
- ・まずは、顔見知りを増やして、活動に誘い合いやすくする

12

意見交換「支部で取り組んでみたいこと」

やってみたいこと	目的・期待できる効果	必要なもの・こと
定期的な情報交換会	顔の見える関係づくり	・オンラインならZOOM、 リアルなら会場 ・話し合いのテーマ ・日程調整

やってみたいこと	目的・期待できる効果	必要なもの・こと